

<b>東芝ライテック(株) 本社横須賀地区サイトレポート情報</b>	
所在地	神奈川県横須賀市船越町1丁目201番地1
敷地面積	43,256m <sup>2</sup> 、建家面積：54,154m <sup>2</sup> 、緑化率7.6%
設立	1989年4月、従業員:628人(2011年4月現在)
主要製品	主要製品:ジュメットワイヤー、照明用コイル
ISO14001認証取得	1996年10月、最新更新年月:2008年10月 (ISO認証番号:EC99J2026)



**ごあいさつ**

東芝ライテック(株)本社横須賀地区は周辺を住宅・商店・小中学校・更に東側は海に面し、海上自衛隊が隣接された立地条件の中で事業を展開しています。横須賀ではランプ、照明器具、システム機器の開発及びジュメットワイヤー、照明用コイル、照明関連製品を製造しています。また、環境保全活動につきましても当地区で業務を行う全ての従業員一丸となって取り組んでいます。



環境保全責任者 鷲山 嘉一

**2010年度の環境の主な取組み**

- ☆ISO14001環境マネジメントシステム  
1996年10月に認証取得、2008年10月に4回目の更新。
- ☆環境保全体制の充実  
・法令、条例の順守(水質等定期測定)・現場管理の強化(日常点検)
- ☆環境調和型製品の開発  
・製品アセスメントによる質の向上:目標65%以上(実績100%)
- ☆環境保全設備の改善と管理の向上  
・環境設備改善:目標3件(実績3件)  
・環境関連物質管理:目標128t以下(実績117t)
- ☆廃棄物の削減  
・ゼロエミ継続:目標0.3%以下(実績0%)・原単位削減:目標17.22t/億円以下(実績10.17t/億円)
- ☆省エネルギーの推進  
・製造:目標50.5t-CO<sub>2</sub>/億円(実績42.1)・動力:14.2t-CO<sub>2</sub>/億円(実績13.4)・間接:1543t-CO<sub>2</sub>(1300)
- ☆スタッフ・技術部門における環境改善テーマの推進  
・1件/各部門(42件完了)
- ☆全員参加・啓発活動の展開  
・環境月間・3R推進月間・省エネ月間による環境啓蒙活動、廃棄物立会い、構内外清掃等。

**製品・環境技術開発、環境配慮ポイントの紹介**

<b>LED照明</b>	一般電球形	ボール電球形		
<b>LED防犯灯</b>			<b>丸形シーリングライト</b>	<b>LED直間形ベースライト</b>
				

**環境コミュニケーションの紹介**

- ・環境報告書の発行:TLT全社として2010年度7月改訂
- ・地域との交流(主催)
  - ・周辺地域、団体へLED講演を実施
  - ・船越小学校、田浦小学校5年生環境教育実施(2回)
  - ・高校生インターンシップ職場体験(1週間 3名)
- ・自治体等主催行事参画
  - ・横須賀市産業祭り出展販売(来場者4万5千人)
  - ・横須賀市こども環境ポスターコンクールに協賛し東芝ライテック賞を式典にて贈呈
  - ・横須賀市環境学習ネットワーク会議、温暖化対策協議会に常任理事として出席

## 東芝ライテック株式会社環境方針

東芝ライテック株式会社は、東芝グループ環境基本方針である「“かけがいのない地球環境”を健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、現存する人間の基本的責務」との認識に立ち、東芝グループ環境ビジョンのもと、豊かな価値の創造と地球との共生を図ります。低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境活動により、持続可能な社会の実現に貢献します。

当社は、ランプ、照明器具、システム機器の製品開発、製造、販売、サービスのあらゆる面において、環境保全活動を技術的、経済的に可能な範囲で次により推進します。

1. 環境への取り組みを経営の最重要課題の一つとして位置付け、監査の実施や活動のレビューにより環境経営の継続的な改善を図り、各地区の従業員で業務を行うすべての人に周知し取り組みます。
2. 環境側面に関する法律、規制および当地区が同意するその他の要求事項の遵守は最低限の責務との立場に立ち、汚染の予防を図るためより厳しい自主基準を定めて管理します。
3. 地球資源の有限性を認識し、製品、事業プロセスの両面から有効な利用、活用を促進すると共に、ライフサイクルを通じて環境負荷低減に寄与する環境調和型製品・サービスを提供します。
4. 事業活動、製品サービスに関わる環境側面について、生物多様性を含む環境への影響を評価し、環境負荷の低減、汚染防止などに関する環境目的および目標を設定し環境活動を推進します。
5. 各地区が行う業務活動が環境に与える影響の中で、特に以下の項目について、優先的に環境保全活動を推進します。
  - (1) 環境調和型製品の提供において、LED照明を始めとする高効率照明の普及・拡販に努めます。また、製品含有有害物質に関する法令遵守および代替、削減を推進します。
  - (2) 地球温暖化防止の認識の基に、全ての設備の運転管理の徹底、設備小改善等により、電気、天然ガス等についてCO<sub>2</sub>排出量の削減等を推進します。
  - (3) 水質・騒音等にかかわる施設については管理の徹底、設備改善等を行い環境に与える影響を最少にするとともに事故等の予防措置に努めその訓練を行います。
  - (4) 限りある天然資源を守るために、廃棄物総発生量の抑制及び分別の見直し、ガラス屑など産業廃棄物の分別の徹底を図りゼロエミッションを継続します。
  - (5) 生産活動で環境に負荷を与える化学物質（酢酸ブチル、硫酸、硝酸、鉛化合物等）については、徹底した管理を行うとともに、代替えへの転換、削減、回収等を行います。
6. 取引先への指導・支援を行うとともに、地域社会とのコミュニケーションを継続的に行い、地域への貢献を図ります。

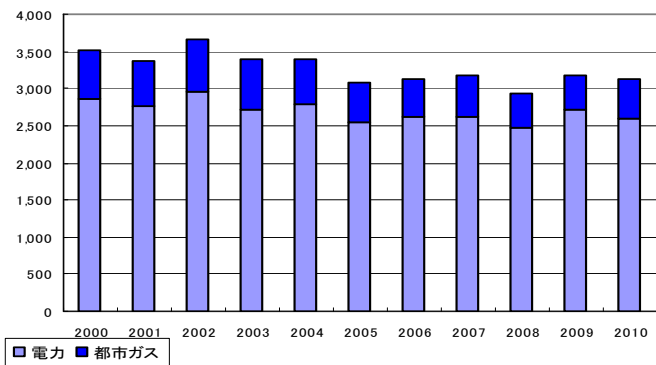
平成23年 4月1日 改正

東芝ライテック株式会社  
取締役社長 福田 正巳

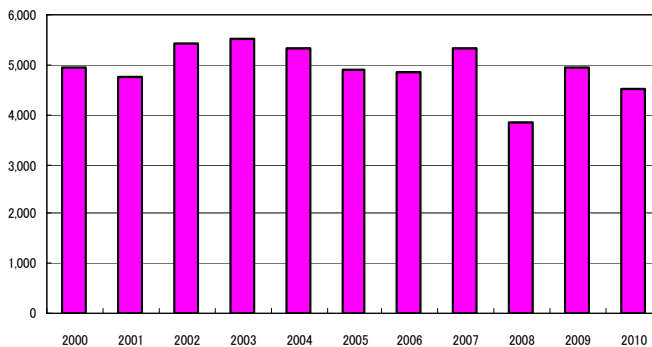


環境負荷データ

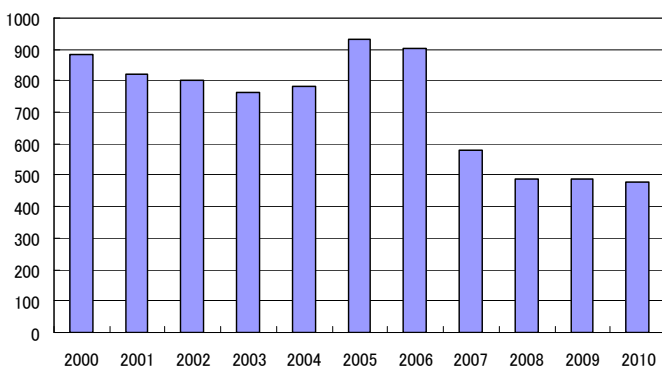
エネルギー使用量(単位:KL)



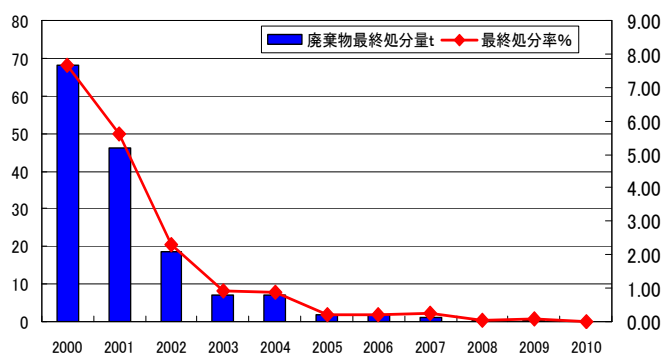
CO<sub>2</sub>排出量(単位:トン-CO<sub>2</sub>)



廃棄物総発生量(単位:トン)

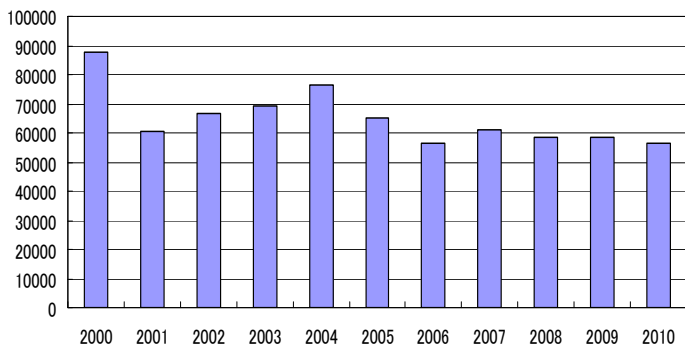


廃棄物最終処分量と最終処分率(単位:トン、%)

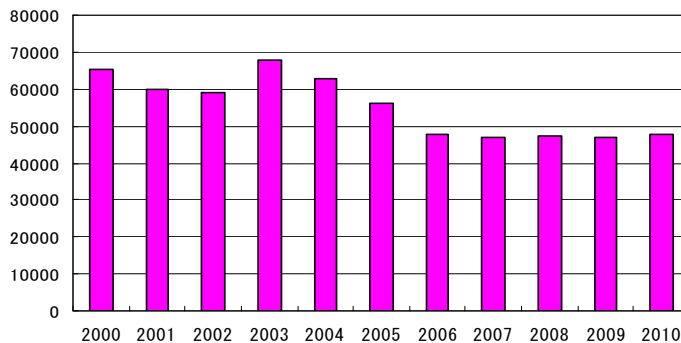


主な廃棄物名: 酸、金属、ガラス、プラスチック、紙等

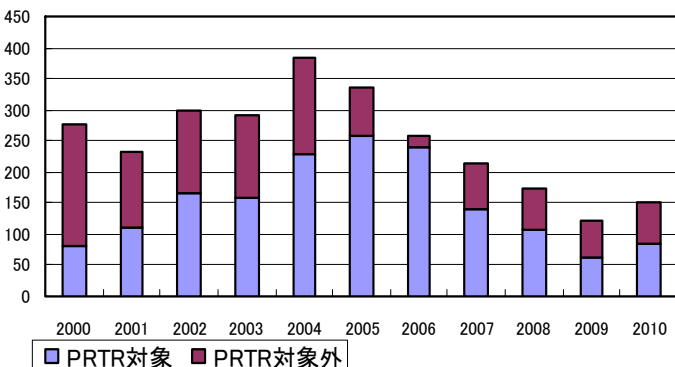
水の使用量(単位:m<sup>3</sup>)



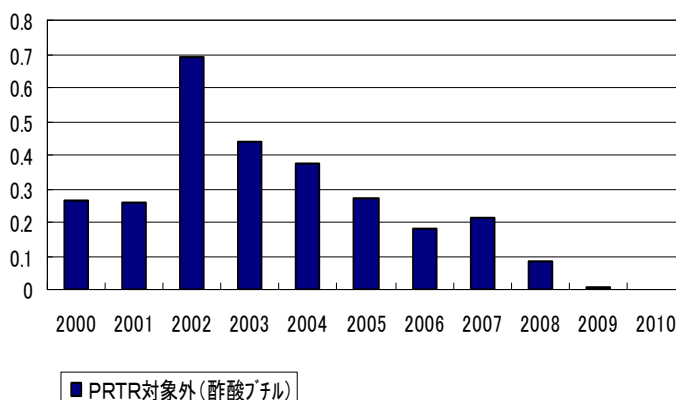
排水量(単位:m<sup>3</sup>)



化学物質削減対象物質の取扱量(トン)



化学物質削減対象物質の排出量(トン)



主な化学物質: 硫酸・酢酸ブチル・ニッケル化合物・モリブデン

PRTR対象外(酢酸ブチル)

## 遵法管理状況

### 大気測定結果 冷温水発生機(都市ガス使用) 2台)

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx(ppm)	105	100	48~63	年2回
SOx(Nm3/h)	対象外	対象外	対象外	対象外
ばいじん(mg/Nm3)	0.05	0.01	<0.01	年2回

### 排水測定結果(主な測定結果)溶解洗浄施設(酸又はアルカリ表面処理施設)横須賀市下水道へ放流へ放流

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.0~9.0(横須賀市条例)	6.0~8.5	7.1~8.4	月2回
BOD(mg/ℓ)	600(横須賀市条例)	150	2~10	月2回
COD(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
SS(mg/ℓ)	600(横須賀市条例)	100	<2~24	月2回
窒素(mg/ℓ)	120(横須賀市条例)	100	<2~74	月2回
フッ素(mg/ℓ)	15(横須賀市条例)	7	<0.5以下	月2回

### 騒音・振動測定結果 特定施設:騒音(空気圧縮機及び送風機)、振動(空気圧縮機及び送風機)

	測定場所:時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界:昼	70	70	62	1年1回
	敷地境界:夜	55	55	52	1年1回
振動(dB)	敷地境界:昼	70	70	30	2年1回
	敷地境界:夜	60	60	21	2年1回

### <その他測定結果> (下水道法:主な測定結果)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	—	—	—	—
BOD(mg/ℓ)	—	—	—	—
SS(mg/ℓ)	—	—	—	—

### <環境事故・指導指摘・苦情の有無>

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし